

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年6月13日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年6月13日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

| 番号 | 不適合内容 | グレード |
|----|---|------|
| 1 | 【既設多核種除去設備(C)系の前処理設備クロスフローフィルタ下部ドレンラインからの漏えいについて】 既設多核種除去設備(C)系の前処理設備クロスフローフィルタ下部(漏えい受けあり)の漏えい(10cm×10cm×1mm)を確認。 調査結果、当該前処理設備クロスフローフィルタドレン弁に水濡れを確認。 また、漏えいは既設多核種除去設備建屋内に留まっており建屋外への流出はない。 なお、漏えい水の線量値測定を実施した結果、周囲の空間線量値と同等を確認。 | GⅢ |